

気仙沼土木復旧・復興だより

第7号

平成25年11月1日発行 宮城県気仙沼土木事務所



龍の松（岩井崎）

○災害復旧事業の進捗状況（平成25年10月末現在）

- 当事務所管内の災害復旧事業の着手率は、平成25年7月末から新たに海岸災害復旧で1箇所に着手し、箇所ベースで約83%、金額ベースで約8%となっています。
- 道路・橋梁施設については、浸水区域以外の道路災害(路面亀裂)箇所の復旧工事が順調に進捗し、平成25年度内に完了する目処がたちました。
- 河川・海岸施設については、荒谷前地区海岸(気仙沼市唐桑町)や黒崎地区海岸(南三陸町戸倉)の本格復旧に着手しました。
- 今後も、用地説明会等を計画的に開催することとしており、地権者等の関係者の御協力を得ながら、早期復旧を推進していきます。

◎箇所数ベース(平成25年10月末現在) (単位:箇所)

	全体	事業中	執行率	
			うち完了	
道路・橋梁	125	113	70	90.4%
河川・海岸	54	37	0	68.5%
港湾関係	11	8	1	72.7%
合計	190	158	71	83.2%

※事業中箇所は応急工事・用地買収箇所を含む

◎事業費ベース(平成25年10月末現在) (単位:億円)

	全体	事業中	執行率	
			うち完了	
道路・橋梁	103.3	21.3	4.5	20.6%
河川・海岸	1,051.8	52.2	0.0	5.0%
港湾関係	110.5	22.2	0.1	20.1%
合計	1,265.6	95.7	4.6	7.6%

※事業中には、応急工事、調査設計、用地補償を含む

※全体事業は、査定決定額としている

工事が進む災害復旧箇所



国道398号(南三陸町戸倉字津の宮地内)



【24雨災被災箇所】

県道馬籠志津川線(南三陸町歌津字払川地内)



気仙沼港-4.5m岸壁(気仙沼市朝日地区)



御崎港-4.0m物揚場(気仙沼市唐桑町御崎地区)

◆ 国道346号本吉バイパス 橋梁命名者記念品贈呈式を開催しました

国道346号本吉バイパスは、旧本吉町中心部の幅員狭小及び交通混雑を解消するため、平成20年度より事業着手し、今年5月には津谷川の橋梁架設が完了しました。

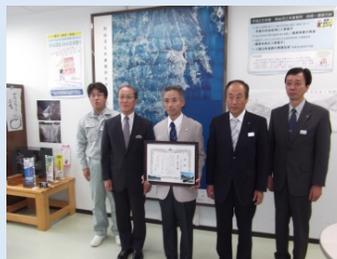
この橋名について、地域に親しみやすくわかりやすいをキーワードに、気仙沼市と協働で市民より公募し、8月の選考会で148名100種の応募から、“桜子大橋（さくらごおおはし）”に決定しました。

応募頂いた3名の方に感謝の意を表すため、気仙沼市南町の茂木正太郎様に来所頂き、記念品を贈呈しました。引き続き、桜子大橋を始め本吉バイパスの全区間の早期完成を目指し、工事進捗を図って参ります。

今後も、工事に関して、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

【記念品贈呈式】

- ・日 時：平成25年10月22日
- ・場 所：気仙沼土木事務所 所長室
- ・対象者：気仙沼市南町 茂木正太郎様
気仙沼市本吉町 芳賀 繁信様
気仙沼市本吉町 林 亮子様



【記念品贈呈式】

【架設完了した
桜子大橋】

【参考】

- 命名理由 津谷川には、現在の国道346号に「花見橋」があり、さらにその上流に「学園橋」があります。学校と花見から連想されるのが「桜」であることと、名前の募集を行った新橋が「津谷桜子」地内に建設されたことから、「桜子大橋」に決定されました。



◆ 気仙沼市・南三陸町震災復旧建設発生土対策分科会を開催しました

建設発生土の運搬に伴い課題となる交通渋滞などの対策について、交通管理者、道路管理者と事業者を交えた調整会議を開催しました。

会議では、建設発生土の需給調査結果や交通量調査結果の報告及び、交通対策に関しての意見交換を行いました。増加するダンプトラック往来について、警察署からの提案や廃棄物処理事業での対応を踏まえ、渋滞緩和対策及び交通安全対策を実践していく事を確認しました。今後も、定期的を開催します。

【会議概要】

- ・開催日：平成25年10月24日(木)
- ・場 所：気仙沼合庁 会議室
- ・出席機関：気仙沼警察署、南三陸警察署
気仙沼市、南三陸町、
宮城復興局、宮城森林管理署
仙台河川国道事務所
気仙沼地方振興事務所
気仙沼土木事務所

【ダンプトラック往来状況
(気仙沼市内)】



【会議開催状況】



◆“気仙沼大川桜並木 お別れ会”が開催されました

～ありがとう 179本の桜たち、そして未来の桜並木へ～

大川桜並木は、東日本大震災により3割ほどが失われ、残った114本も塩害を受けるなど、壊滅的な影響を受けました。また、河川災害復旧工事に伴い来春には伐採される予定になっております。

この桜並木は、半世紀にわたり気仙沼市の変遷を見届けるなど、市民に親しまれてきており、気仙沼大川桜並木を保存する会の主催により、10月27日(日)にお別れ会が開催され、メッセージの奉読、合唱や神事として伐倒が執り行われました。

なお、花芽が残った7本については、今後、工事区間外に一時的に移植され、“希望の桜”として堤防完成後、川沿いに再度移植される予定です。



お別れ会 神事(祝詞)



伐 倒



合唱(気仙沼市アマチュア77連絡会)

◆「復旧加速・復興実感」に向けて!

○復興まちづくり情報の発信に取り組んでいます

県では、気仙沼地区の被災住民の方々が、復興まちづくり事業や関連事業の計画や進捗状況及び今後の見通しなど、復興を実感できるように、資料をイオン気仙沼店に提示し、広報活動の充実に取り組んでいます。

【掲示】

- ・復興まちづくり事業カルテ
- ・復興だよりの配布(気仙沼土木復旧・復旧だより、復興まちづくり通信)等

イオン気仙沼店(1階707-)
掲示状況



復興だよりも各種掲示



○ 大島架橋事業のトンネル工事の掘削を開始しました。

震災復興のシンボル事業である「大島架橋事業」では、橋梁本体の工事契約を9月に締結しました。

本土側の二ノ浜1号トンネル工事では、10月16日に安全祈願祭を行い、翌17日から坑口部の掘削を開始しました。順調に掘削が進むと約200mのトンネルが年内に貫通する予定です。

地域の皆様に、どのようにトンネルが出来るのか？大島架橋につながるトンネルはどのように掘削しているのか？現場の状況を見て頂くため、今後見学会を予定しています。

工事進捗に伴い、ダンプトラックの通行等お騒がせする事もあると思いますが、一般車両優先、安全第一で工事を進めてまいりますので、ご理解、協力をお願いします。

「大島架橋」計画ルート(鳥瞰図)・工事位置図



掘削を開始した二ノ浜1号トンネル



二ノ浜1号トンネル坑口状況



二ノ浜1号トンネル切羽状況



宮城県気仙沼土木事務所 企画担当チーム

TEL: 0226-22-2622

E-mail: ksdbk@pref.miyagi.jp

HP: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-doboku/>

※お気付きの点やご意見などがありましたら、何なりとご連絡下さい。

※今後とも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

